

世界の電腦都市、秋葉原が新しいメディア展開をはじめ

—ストリートメディアのデジタルサイネージにテレビ朝日系列の新作アニメのPR 映像等秋葉原の若者に発信—

2009年10月26日

ストリートメディア株式会社(本社・東京都千代田区、代表取締役社長・大森洋三/以下ストリートメディアと表記)は、このほど秋葉原駅周辺の電気店などの店頭や店内に同社の高機能デジタルサイネージ「Touch!ビジョン」の設置、運営をはじめました。世界の「電腦都市」秋葉原に、新しいメディアの登場です。

ストリートメディアは、昨年12月から神田地区(内神田)の商店街に多数の「Touch!ビジョン」を設置しており、映像放映時に携帯電話(FeliCa機能付き)をかざすことで、放映されている映像と連動した情報が携帯電話に取り込めることから、街行く人々の間で話題となり、商店街の活性化に貢献する「エリアキャスト事業」として取り組んできました。

今回は、パソコン、アニメ、DVD等の専門店が軒を並べ、さらにメイドカフェなど新しいカルチャーの発信地となっている秋葉原エリアで、「エリアキャスト事業」を展開し、秋葉原の街活性に根付く貢献を目指していきます。また今回は、当事業推進のために、以前から「秋葉原インタメMAP」を自主展開している株式会社ヒューマンメディア(本社・東京都渋谷区)の協力をいただいています。

客層がターゲットにジャストミートするという事で、パソコン、デジタル家電販売の大手「ソフマップ」の秋葉原本館店頭・アミューズメント館・パソコン総合館の店舗内ほか同社秋葉原地区の各店舗内外、そしてアニメ専門店「アニメイト」店頭等の15台がまず設置されました。他店舗からの要望も強く、今後、秋葉原地区の他の電気店はもちろんコミック、アニメ専門店等に「Touch!ビジョン」を設置、展開していく予定です。

流される映像(コンテンツ)は、地域情報や商品情報の他、秋葉原の来街者をターゲットとするプロモーション映像等が予定されています。中でも第一弾として名古屋テレビ(メ〜テレ)が制作し、テレビ朝日全国ネットで放映がはじまったアニメ「バトルスピリッツ少年激覇ダン」の番組映像は、ターゲットにぴったりの全く新しいメディアプロモーションとして早くも話題を集めています。つまりアニメファン層の多い秋葉原という地域での放映で、極めて効果的な番組宣伝となるとともに、直接同キャラクターの商品販売につながる買い場でのアピールが出来るメディアとなっています。

また、番組予告映像を含めたプロモーション映像が流れている時に、サイネージに携帯でタッチすると、番組の携帯公式サイトに「誘導」されます。携帯画面には、同番組の予告やあらすじの他、「スペシャル待ち受け画面プレゼント」なども用意され、携帯電話でより深く番組を理解し、楽しめる仕組みです。アニメ、アニメ番組の新しい露出ポイントとして今後大いに期待されます。

■お問い合わせ先

ストリートメディア株式会社 担当：廣瀬 純一(ひろせじゅんいち)

E-mail : info@streetmedia.co.jp

URL : <http://streetmedia.co.jp>